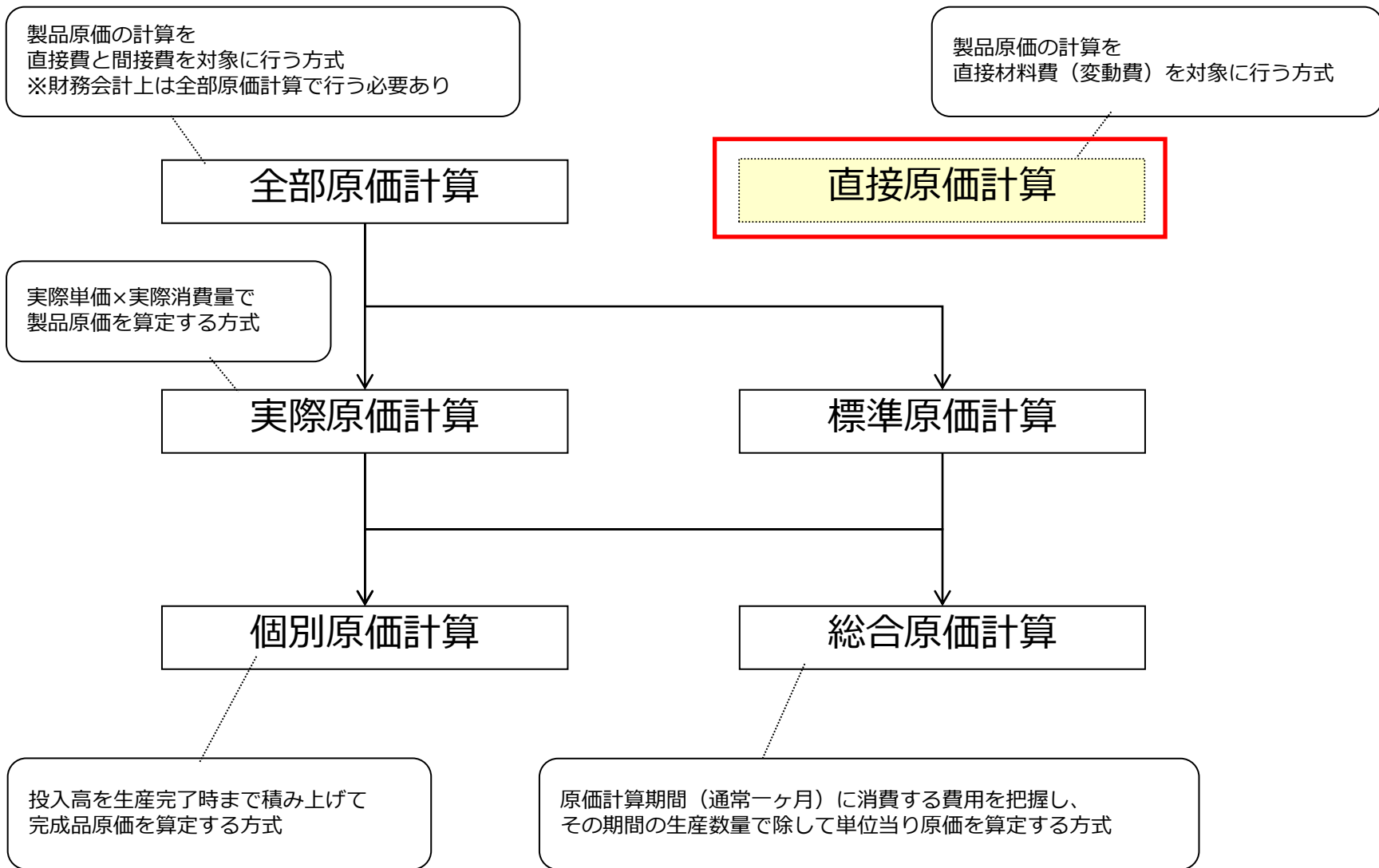


直接原価計算

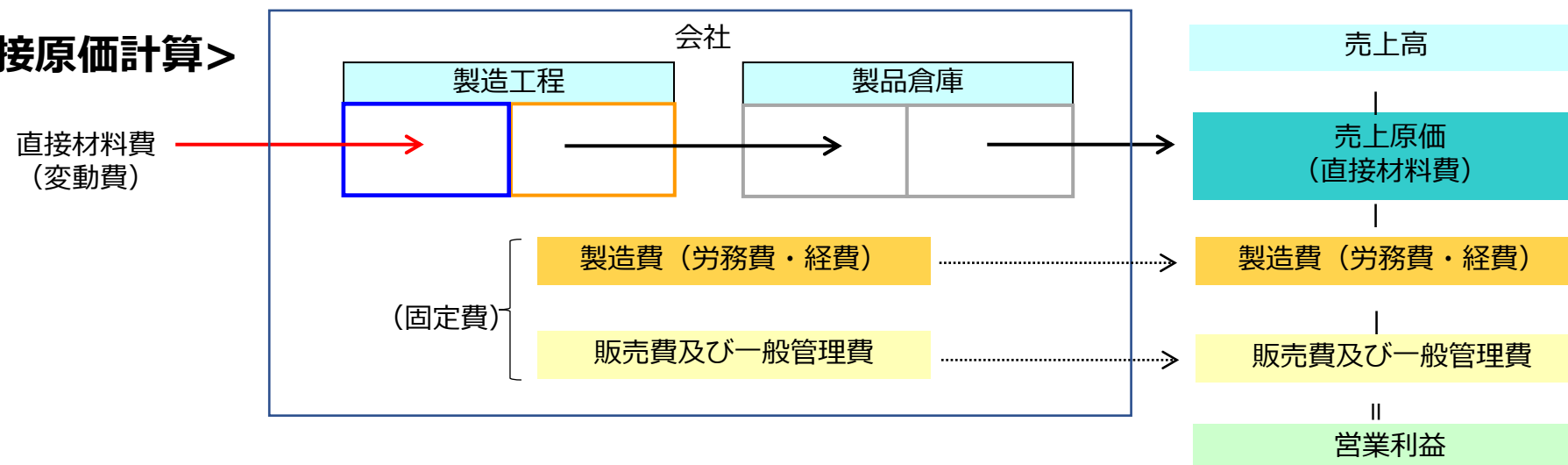


原価計算の種類

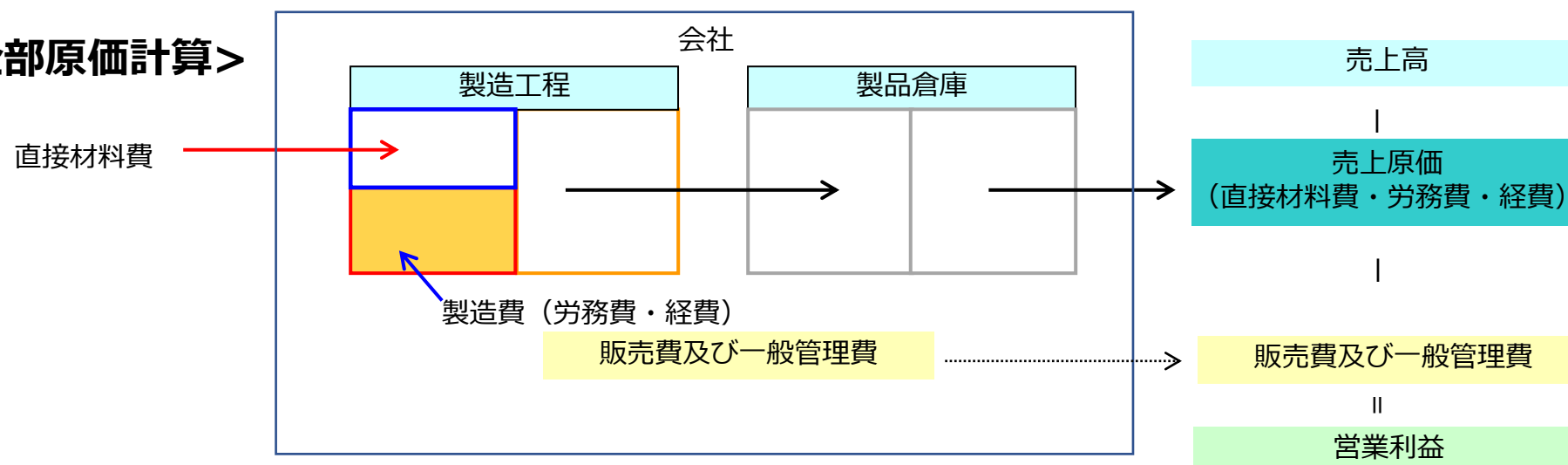


直接原価計算と全部原価計算 (1/2)

<直接原価計算>



<全部原価計算>



直接原価計算と全部原価計算 (2/2)

<直接原価計算>

	2月	3月	4月	累計
直接材料費	100			100
合計	100			100
在庫高	100	100		
売上高			500	500
売上原価			100	100
費用（労務費・経費）	50			50
利益	-50		400	350

製造費（労務費・経費が）
2月の期間費用になる

※販売費及び一般管理費を省略しています。

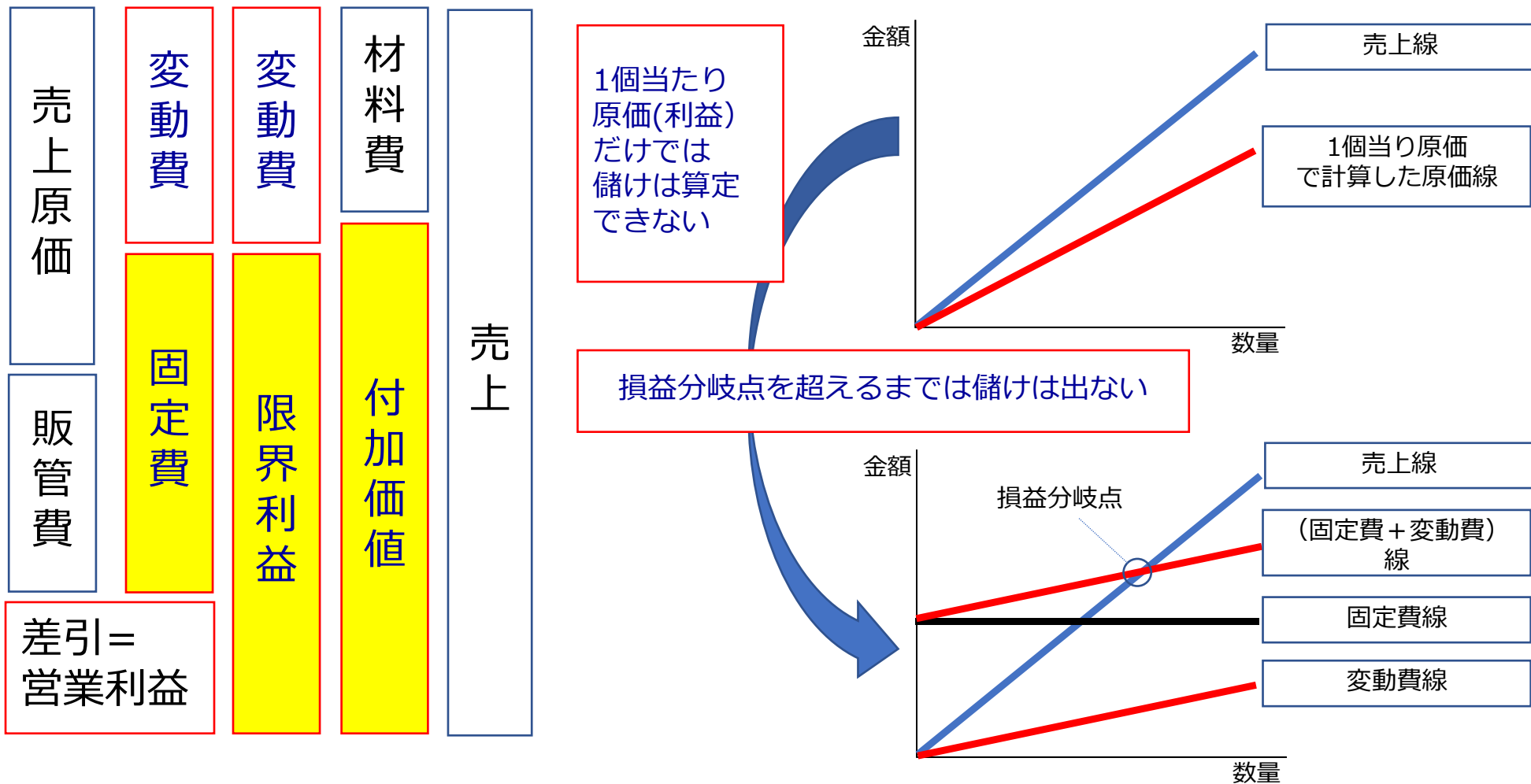
<全部原価計算>

	2月	3月	4月	累計
直接材料費	100			100
労務費・経費	50			50
合計	150			150
在庫高	150	150		
売上高			500	500
売上原価			150	150
利益			350	350

製造費（労務費・経費が）
在庫高に含まれる

損益分岐点とは、売上が費用以上となる最初の販売数量

売上がなくても固定費は発生する（材料費は外注費含む）



損益分岐点は、固定費をすべて回収して、
累計利益が最初に0以上となる販売量

損益分岐点は、売上単価、変動費単価、固定費総額がわかれば算定できる

$$\text{損益分岐点} = \frac{\text{固定費総額}}{(\text{売上単価} - \text{変動費単価})}$$

損益分岐点以上の売上による限界利益（≡付加価値）が、
儲けの全てであることを理解する

- ・ 固定費（人件費、設備費、経費）を最大限活用した場合の売上高が、最大の付加価値を生む
- ・ 機械、設備、人等が全てムダなく付加価値を高めるだけの働きをすることを経営の目標とする

【本件に関するお問い合わせは下記まで】

ソフトウェア株式会社

〒464-0075 名古屋市千種区内山三丁目18番10号 千種ステーションビル802号室

Tel : 052-439-6758 Fax : 052-439-6759 担当 三井 江利子